

東京大学 大学院工学系研究科 人工物工学研究センター  
准教授または講師の公募について

令和5年6月1日

東京大学大学院工学系研究科人工物工学研究センターでは、下記の要領で准教授または講師計2名（認知機構部門1名，実践知能部門1名）を募集します。

記

1. 求人情名：准教授または講師の募集（大学院工学系研究科人工物工学研究センター）
2. 機関名：東京大学
3. 機関または部署 URL：<http://race.t.u-tokyo.ac.jp/>
4. 部署名：大学院工学系研究科 人工物工学研究センター
5. 求人内容：

[機関の説明]

人工物工学研究センターは、これまでに確立された人工物工学の基盤を発展させ、人類の持続可能性に資する次世代ものづくり（製品のみならず、そのライフサイクルを通じたサービスも含む）に関する研究教育と社会実装を推進する、工学系研究科の附属施設として2019年4月に本郷キャンパスに設置された新たなセンターです。

[仕事内容]

認知機構部門：昨今のスマート社会においては、人や社会が真に必要なものを把握し、それに応じて人や社会に適切に価値を提供する人工物(モノやサービス)づくりが必要となります。そのためには「人が人工物をとらえ人工物と相互作用するしくみの理解・解明」や「その知見に基づく人工物設計原理の確立」が不可欠です。このような内容のいずれかを対象とする研究者を募集します。

実践知能部門：昨今飛躍的な進歩を遂げているAI技術とハードウェア構築技術等を統合することで、世界的に圧倒的な競争力を有する次世代ものづくりを担う研究者を募集します。問題解決に必要な情報選択を起点に、必要な実世界データ、データ取得に必要な物理デバイス、データの処理手法選択、人工物構築とその継続的改善と言った情報システムの循環設計を扱う研究者を募集します。

[勤務地住所（就業場所の詳細等）]

東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷7-3-1）

[募集人員（職名・採用人数等）]

准教授または講師 認知機構部門1名，実践知能部門1名

[着任時期（採用日、着任日等）]

令和5年11月1日以降（応相談）

**6. 研究分野：**

1. 大分類：情報学 小分類：人間情報学
2. 大分類：情報学 小分類：情報学フロンティア
3. 大分類：工学 小分類：総合工学
4. 大分類：工学 小分類：機械工学
5. 大分類：複合領域 小分類：人間医工学

**キーワード：**

**認知機構部門：**コグニティブエンジニアリング，認知心理学，認知神経科学，認知情報，人間工学，ヒューマンセンシング，ユーザビリティ，リハビリテーション科学，生活支援技術，ヒューマンインタフェース，ヒューマンファクターズ，システムズエンジニアリング，ロボティクス，コミュニケーション，バーチャルリアリティ，オーグメンテッドリアリティ，身体システム学，感覚・知覚・感性，感情・情動・行動

**実践知能部門：**人工知能，深層学習，機械学習，循環設計，知識マネジメント，サービス工学，創造工学，知能機械システム，ロボティクス，人間機械システム，情報システム，データサイエンス，システムモデリング，システム方法論，センシング情報処理，システム情報処理，システム理論，ウェブインテリジェンス，プロンプトエンジニアリング，エッジコンピューティング，セキュリティ，コンピュータビジョン

**7. 職種：**准教授・常勤専任講師相当

**8. 勤務形態：**常勤（任期あり）2032（令和14）年3月31日まで

**9. 勤務地：**関東 - 東京都

**10. 応募資格：**

- a. 上記研究分野で先進的な研究を行っている者
- b. 博士号を取得している者，もしくは取得見込みの者
- c. 当該センターに関わる研究・教育業務の遂行に必要な日本語能力を有することが望ましい

**11. 待遇：**

[賃金等]

東京大学教職員給与規定の定めるところによる。

[就業日・就業時間]

専門業務型裁量労働制により，1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。

[試用期間]

採用された日から6月間。

[休日]

土日、祝日法に基づく休日、12月29日～1月3日は休日。

[休暇]

- ① 年次有給休暇 就業規則に基づき付与
- ② 特別休暇 就業規則に基づき付与

[加入保険]

文部科学省共済組合、雇用保険に加入。

[災害補償]

労働上の災害や通勤時の災害については、労働者災害補償保険法および東京大学教職員法定外災害補償規程により補償。

**1 2. 募集期間**：令和5年7月14日必着

**1 3. 応募・選考・結果通知・連絡先**：

[応募書類、応募(提出)方法(郵送・メール添付・Web応募利用の詳細など)、送付先(住所・メールアドレス・Web応募URL等)]

- ① 東京大学統一履歴書(以下のURLからダウンロードし、作成すること。)  
(<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html>)
- ② 応募者、研究教育実績、社会貢献等の説明、および研究業績リスト(著書、査読付き論文、国際会議論文、その他(解説、招待講演、特許、受賞、共同研究、外部資金獲得実績等)、共著者はすべて記入すること。)
- ③ 主要論文(5編まで)
- ④ これまでの研究の概要および今後の研究計画(それぞれA4各2ページ程度、和文または英文)
- ⑤ 参考意見を伺える方(2名)の氏名・所属・連絡先・応募者との関係

JREC-IN Portalの「Web応募」機能を使用し、指定の書類を圧縮するなどして1つのファイルにまとめて応募してください。その際、認知機構部門と実践知能部門のどちらに応募するかを明記して下さい。

[選考内容(面接・選考の場所、選考方法、採否の決定など)]

書類選考の後、面接試験(7月下旬～8月上旬)受験の可否を連絡します。

[問い合わせ連絡先(担当者所属、役職、氏名、機関のメールアドレス及び、電話番号)] ※重要

東京大学 大学院工学系研究科 人工物工学研究センター  
センター長 高橋 浩之(選考委員長)

E-mail: center-jimu(at)race.t.u-tokyo.ac.jp

(at)は@に置換

**1 4. 電子応募**：

JREC-IN Portal Web 応募可

電子メール応募 不可

求人機関 Web 応募 不可

**15. 応募上の配慮：**

海外など遠方にお住まいの方

全ての面接をオンラインで可能です。

**16. 募集者名称：**国立大学法人東京大学

**17. 受動喫煙防止措置の状況：**敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

**18. 留意事項：**

採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難になる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

**19. 備考：**

応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することはありません。応募書類は選考後、当センターで責任を持って廃棄します。勤務条件の詳細は、東京大学教職員就業規則等をご覧ください。

( [http://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki\\_int/kisoku\\_mokuji\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html) )

海外在住者の場合でも、採用前に日本に入国・在住いただき、出勤が可能な状態とする必要があります。